

## 令和3年度 三次市洪水想定訓練の実施について

令和3年度三次市洪水想定訓練の実施内容をお知らせします。

### 1 訓練概要

近年、大規模災害が頻発している状況を踏まえ、コロナ禍における洪水対策を想定した訓練を実施する。訓練では、国・県や消防・警察などの関係機関等と連携し、感染防止対策として市災害対策本部（以下「本部」という。）を分散体制とした上で、各種の情報システムを活用して情報収集・共有・伝達訓練を行うほか、現地訓練として排水ポンプ等の点検稼働、避難所の開設訓練等を実施する。

訓練では、市民に対して、音声告知放送、防災メール、防災アプリ（コスモキャスト）、三次市公式SNS等により訓練情報を発信し、災害への備えを呼びかける。

また、市内の複数の要配慮者利用施設（一部の保育所、小中学校及び高齢者施設等）が自主的に避難訓練等を実施する予定である。

### 2 実施日等

- (1) 日 時      令和3年6月1日（火）13時から16時30分まで  
                  13:00～13:30 訓練の説明  
                  13:30～16:00 訓練  
                  16:00～16:30 振り返り・講評
- (2) 場 所      三次市役所本館3階防災会議室ほか
- (3) 内 容      別紙のとおり
- (4) 中止等      気象警報が発表された場合や市内で大規模な新型コロナウイルス感染症の感染事案が発生した場合その他緊急対応を要する危機事案が発生した場合は、訓練の全部又は一部を中止する。

本件に関するお問い合わせ先



三次市 危機管理監 危機管理課 （担当／川村・伊藤）

電話番号:0824-62-6116 FAX番号:0824-62-2951

E-mail:kikikanri@city.miyoshi.hiroshima.jp

〒728-8501 広島県三次市十日市中二丁目8番1号

## 令和3年度 三次市洪水想定訓練 訓練内容

## 三次市危機管理監危機管理課

## 1 本部における情報伝達訓練

感染防止対策として本部を分散体制とした上で、広島県防災情報システムやリモート会議システム、広島県防災チャットボット等を活用して災害情報を収集・伝達・共有する。

## 2 関係機関との連携

関係機関から河川水位情報やダムの放流情報、被害情報を受け取るほか、広島地方气象台、国土交通省中国地方整備局三次河川国道事務所及び同土師ダム管理事務所から市長がホットラインにより直接連絡を受ける。

また、複数の機関から職員の派遣を受け、連携を図る。

関係機関	情報伝達	ホットライン等	リエゾン
広島地方气象台		○	
国土交通省中国地方整備局三次河川国道事務所（※）	○	○	
同 土師ダム管理事務所	○	○	
広島地方協力本部三次地域事務所（自衛隊）			○
広島県危機管理監	○	リモート会議	講評
広島県北部総務事務所			○
広島県北部建設事務所	○		
広島県北部厚生環境事務所・保健所			避難所訓練
三次警察署	○		○
三次消防署	○		○
中国電力（株）西部水力センター	○		

※ 灰塚ダム管理支所を含む。

## 3 実動訓練

## (1) 避難所設営訓練（13：30～）

市内2か所において、感染防止対策を踏まえた避難所設営訓練を行う。

## ア 実施場所

- ・ 酒屋体育館（東酒屋町 306-60）
- ・ 河内コミュニティセンター（小文町 182-1）

## イ 参加者

市内の自主防災組織、消防団、防災士、広島県北部厚生事務所・保健所の保健師、市職員（避難所担当、保健師）（それぞれの会場で20人前後）

(2) 排水機場及び排水ポンプ車点検稼働訓練（13：30～）

市内の排水機場（12か所）において点検稼働を行う。

また、灰塚ダムにおいて、国の排水ポンプ車と合同で市の排水ポンプ車及び可搬型排水ポンプの点検稼働を行う。

【参加機関】

- ・ 国土交通省中国地方整備局三次河川国道事務所
- ・ 三次市及び三次市消防団
- ・ 委託業者

【排水ポンプ車及び可搬型排水ポンプ稼働訓練会場】

灰塚ダム ダム湖（訓練会場）



(3) BCPに基づく対応訓練（15：00頃～）

市役所本館において遮水板の開閉訓練を行う。

また、三次市業務継続計画（BCP）に基づき、洪水時の代替施設を三次中央病院2階講堂に開設し、リモート会議システムにより本部と接続する。

4 市民等の参画

(1) 市民への呼びかけ

市民に対して、音声告知放送、防災メール、防災アプリ（コスモキャスト）、三次市公式SNS等により訓練情報を発信し、災害への備えを呼びかける。

旧市内においては、13：50前後にサイレンを吹鳴する。

(2) 要配慮者利用施設における避難訓練

市の訓練に合わせて、市内の高齢者福祉施設（約20施設）等において自主的に避難訓練等を実施する予定である。

また、一部の市立保育所及び小中学校においても避難訓練や情報伝達訓練を実施する。

## 5 訓練シナリオの概要（予定）

実時間	訓練想定時間※1	訓練の概要
13:00		訓練の進め方の説明
13:30	11:00	訓練開始, 警戒レベル3「高齢者等避難(土砂災害)」※2発令
13:50	11:40	土砂災害警戒情報発表, 警戒レベル4「避難指示(土砂災害)」※2発令
14:00	12:00	広島地方気象台長から市長にホットライン電話
14:10	12:20	三次河川国道事務所長からホットライン電話
14:15	12:30	河川水位上昇, 「避難指示(洪水)」※2発令
14:20	12:40	土師ダム管理事務所長からホットライン電話
15:00	14:00	広い範囲で越水開始, 警戒レベル5「緊急安全確保」※2発令
15:40	15:20	三次中央病院とDMA T派遣協議
15:45	15:30	県(危機管理監)に自衛隊及び緊急消防援助隊の応援を要請
15:55	15:50	三次中央病院に代替施設を設置, 本部とスカイプで接続
16:00	16:00	訓練終了
16:00		振り返り, 講評

※1 訓練では、現実の時間進行に近づけるため、訓練時間として実時間の2倍の長さを想定して実施する。

※2 警戒レベルと避難情報は、令和3年5月20日付けで改正された災害対策基本法に基づき発令します。